

～ 21世紀のチャレンジャー ～

# 社労士 ところざわ

埼玉県社会保険労務士会所沢支部広報委員会

第  
**23**  
号

平成 29 年 3 月発行



新年賀詞交歓会 所沢市 ベルヴィ ザ・グランにて 平成 29 年 1 月 20 日(金)

ご挨拶

所沢支部長 高村 五男

支部会員の皆様、日頃から支部活動にご協力いただきありがとうございます。支部長として2期4年が経過しつつありますが、不慣れな私にいろいろとアドバイスをしていただいた会員の皆様には感謝の言葉しかありません。4月27日(木)の支部総会にて次期の理事が選出され、新執行部が発足する予定です。2期4年という長いようで短くも思える期間でしたが、支部会員の皆様との支部会、研修会、厚生活動の中いろいろと交流を深めることができたと思います。また忘れてはならないこととして、私たち社労士の業務と関係の深い労働基準監督署、ハローワーク、関係市町村、年金事務所、商工会議所の皆様からも暖かいご支援をいただいていることに厚く御礼申し上げます。

さて、私が支部長を拝命したときに前支部長から引

き継いだ3つの課題「1 研修による知識の涵養、2 厚生活動の活性化による会員どうしの交流、3 職域の拡大」があり、今期もこの達成に取り組んでまいりました。特に、研修委員会の段取りで研修会と支部会をセットで行い、多忙の中研修を受けるため東京等遠方まで出かけることなく、所沢の地にて著名な講師の研修講義を受けられるようにと、業務知識の涵養に努めてきました。厚生活動においては、ゴルフ、ソフトボール、ボウリング等の同好会活動、支部研修旅行を通して会員間の親睦を深めました。職域の拡大については、社労士の社会的評価を高めていく一環として、地域の中学校、高等学校において、将来生徒さんたちが社会に出た時、自分を守るために「働くときの知識」を持ってもらうため出前授業を展開してきました。



社会貢献としてはまだまだこれから範囲ですが、より地域社会に喜んでいただき、社労士の業務として定着させていただけたらとの希望があります。

ところで、昨今、ご存知のようにAI(人工知能)の進化にともない、私たちの仕事の在り様が大きく変化する

だろうといわれています。今後、AIに置き換えるされる仕事もあり、私たちが関与する事業所に対しても的確な情報を提供し、相談に乗る必要もあると思います。また、私たちの業務自体も今後「仕事」として継続していくためには、AIをツールとして活用するとともに、ヒトとAIが共存するような関係に持っていく必要があります。

21世紀は変化の世紀とも言われており、その変化に対応していくためには、是非、所沢支部会員の皆様と手を取り合って前に進んでいただけたらと強く願っています。よろしくお願い申し上げます。

## 平成28年度 所沢支部の活動

平成28年度通常総会 平成28年4月27日(水) ベルヴィ ザ・グラン



平成28年度所沢支部総会では、平成27年度事業報告・決算、平成28年度事業計画・予算などについて5議案が審議され承認可決されました。

平成28年3月末で勇退された吉岡睦生会員に支部から感謝状が送られました。

吉岡会員からは、社労士として歩んできた今までの道のりを振り返っての感想と支部への感謝の言葉が述べられました。

### 平成28年度の支部会

第1回支部会 5月26日(木)

第2回支部会 7月20日(火)

第3回支部会 9月 5日(月)

第4回支部会 11月17日(木)

第5回支部会 1月20日(金)

第6回支部会 3月16日(木)

## 平成 28 年度 支部会・研修会

支部会・研修会 5月26日（木）

支部会 ミニ情報コーナー

「開業以来の実体験から～中小企業の事業主の気持ちになって業務を行うことの大切さ」

講師 長沢有紀会員



5月研修

第1回社労士実務スキルアップ研修「労働保険の年度更新手続」

講師 印牧政彦会員



6月研修 6月7日（火）

第2回社労士実務スキルアップ研修「社会保険の標準報酬の決定手続」

講師 社会保険労務士・行政書士 アキ・オフス代表 富樫晶子先生

「明日から使える年金の実務～被用者年金一元化その他法改正情報」

講師 社会保険労務士 丹治和人先生

支部会・研修会 7月20日（水）

7月研修

「労使トラブル防止のための労務管理」

講師 所沢労働基準監督署

珍田圭則主任監督官

第3回社労士実務スキルアップ研修「会社を設立したときの手続」

講師 橋浩一会員



支部会 9月5日（月）

ミニ情報コーナー「改正育児・介護休業法及び改正男女雇用機会均等法の概略」

講師 早野進会員



支部会 11月17日（木）

「事業者健診結果データ提供勧奨事業について」協会けんぽ埼玉支部様

11月研修

「監督署調査の重点項目、安全衛生管理のポイント、特別指導・送検事例等からの解説」 講師 元労働基準監督官 中村孝雄先生



第4回社労士実務スキルアップ研修

11月21日（月）

「実戦で学ぼう！  
けが・病気に関する保険給付」  
講師 田中聰会員

サイバー法人台帳ROBINS伝達研修

12月3日（土）

講師 田中聰会員

第5回社労士実務スキルアップ研修

1月27日（金）

「従業員の入社時・家族の増減に関する手続き」講師 串崎瑞穂会員

「従業員の退職に関する手続き」  
講師 望月正彦会員

「やってみよう電子申請」  
講師 印牧政彦会員



2月研修 2月23日（木）

第6回実務スキルアップ研修「出産・育児に関する保険給付」 講師 小林由利会員

「SRPⅡ認証制度について」 講師 秋田純子会員

## 支部ボウリング大会・望年会

平成28年12月3日(土)

ボウリングで体をほぐした後は恒例の望年会。来る年も実り多い年になるよう願いを込めて「カンペーイ！」



## 平成29年 新年賀詞交歓会

平成29年1月20日(金)  
ベルヴィ ザ・グラン



ご臨席いただいた来賓の皆様を囲んで  
「今年もどうぞよろしくお願ひします！」

平成29年新年賀詞交歓会が平成29年1月20日(金)所沢市のベルヴィ ザ・グランにて開催されました。  
支部会員47名が参加、10名の来賓の方々にもご臨席いただき、しゃろたまも一緒に華やかに新年を寿ぎました。



榎戸秀彦会員に埼玉労働局長から感謝状が授与されたことに対し、支部からお祝いの記念品が贈呈されました。



アトラクション♪  
今年のアトラクションは、行政書士&カントリーミュージシャンの菅原広巳さんをお招きして、カントリーミュージックのギター演奏と歌で楽しませていただきました。  
旧知の会員も多く一緒に楽しく盛り上がりいました。

## 2年間の活動を振り返って

平成27年4月から約2年間所沢支部の活動を運営してきた現支部役員は、今年度で任期を終えることになります。2年間の活動を振り返り、今後の所沢支部に対する期待を込めて感想を寄せていただきました。平成29年度は新体制となり役員は交替しますが、今まで培ってきた所沢支部の実績を引継いで、更にパワーアップしていきましょう。（支部長の感想は巻頭に掲載させていただいております。）

### 平成27・28年度を

**終えて** 副支部長 田中 聰

平素支部会員の皆様方には、支部運営にご協力いただきありがとうございます。今期、副支部長として総務・財務・電子化推進の各委員会を担当し、支部運営の一端を担わせていただきました。初めての大役でしたが、幸いに良き支部長、良き役員の方々に支えられてなんとかここまで勤めることができました。特に担当した3委員会が優秀な委員長さん揃いでいたので、副支部長としては所沢支部史上稀なまでに無難で仕事らしい仕事もせずに過ごせた2年間であったと感じています。

副支部長のもう一つの仕事としては、埼玉会理事として支部と県会のパイプとなること、及び埼玉会理事として埼玉会の運営に従事することができます。埼玉会では労働条件審査運営委員会と医療労務部会で会務を行いました。私のような浅学非才の身には支部の役務の他に県会の仕事も行うことは荷の重い仕儀でしたが、支部の枠を超えて個性豊かな方々と交流し様々な刺激を受けたことは得難い経験でした。所沢支部はとても居心地の良い支部なので支部内にとどまっていてもそれはそれで楽しいのですが、やはり井の中の蛙、武藏野線で荒川を超えると新たな世界に触れることができます。これを読んで支部や県会の運営に関わってみようかという気持ちになり、一人でも多くの会員が積極的に参加してきていただければ、この上もなく嬉しく思います。

近年は労働基準分野、年金分野、労務コンサル分野等国民生活における社会保険労務士の担う役割が重要度を増してきています。こうした社会的要請に答えるために、まずは信用と能力を担保する組織作り、そして運営が大事であることは賢明な会員の皆さんにはお分かりのことだと思います。これからも「良き所沢支部」が継続していくよう、会員の皆さんのご協力と積極的参加を

お願いします。最後になりましたが、2年間ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

### 楽しいことを担当できる役職

**でした** 副支部長 小泉 昌子

広報・厚生・業務受託・出前授業（平成28年より）担当の小泉です。2年間、各委員長さんの働きがもう凄すぎて、感謝・感謝です。

広報が平成27年に全面リニューアルした支部ホームページ、支部行事のお知らせをPDFで閲覧でき、終了時には、委員長スーパーマンですかと思うほど、間髪入れず臨場感ある記事がアップされていました。市民フェスティバルで、しゃろたまの着ぐるみやグッズを利用した社労士制度のPRも、秀逸なアイディアで盛り上りました。厚生は、委員長のキャラがはまり役でした。支部旅行のため奥様同伴で下見に行ったり、ボウリングのマイシューズを眺えたり、ゴルフでは自ら常勝チームにふさわしい活躍をしたりと、役割を義務でこなすのではなく楽しみにしてしまうところが、多くの会員を惹きつけ、支部の雰囲気の良さを作ってくれださったのだと思います。業務受託は、調整の難しいケースもあるでしょうに、3期連続で抜群の安定感ある采配ぶり。もはや支部のリビングレジェンドといってよいでしょう。出前授業は、新設ながら講師担当者のレベル向上や懇親が期待されます。副支部長の役回りは、各委員長から上がってきた計画や問題点を正副支部長で調整したり、担当の各行事に参加したりすることですが、自分が実際に作業の手伝い等をしなくても、心は離れずそばにいて一緒に取り組んだつもりです。もしかして、「楽しいことを担当」と言いつつ、一番楽しんだのは自分だったのでは、と思います。有難うございました。

## 二年間を振り返って

副支部長 榎戸 秀彦

任期2年間は早いものでそろそろ終了を迎えるとしています。一番始めに副支部長の職務が回ってきたのは、2年前の総会終了後の懇親会の時でした。まだ役員の認識が乏しく自分の席を確保しようと歩いていくところ「榎戸さん、来賓席に座ってください。」と言われたときでした。慣れないことに緊張で血圧が上がったかと思いましたが、初めて副支部長の仕事を認識しました。それから現在に至るまで多忙な日々が続きました。

特にメールは、毎日欠かさずチェックしないと溜まるいっぽうで、当初の頃は見落しが無いようにしていましたつもりでしたが、しばらくたってからメールを見つけたこともあります。また、メールも受け取った後すぐに確認したまき削除できればいいのですが、数日間保存をしていなければならぬようなメールも中には有るため増え続けてしまい、毎日のメールのチェックが役員としての重要な仕事の一つだと思い知らされました。

私が所沢支部で担当させていただいた委員会は、研修委員会・勤務等委員会・労働行政協力委員会・社保等協力委員会ですが、各委員長及び副委員長が精力的に活動しているので、私の出番は少なく見守る事しかできない副支部長で申し訳なかったのですが、皆様には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

また、埼玉会の理事になったことにより、苦情処理委員会と業務監察委員会の2委員会に所属し、やはり2委員会を受け持つのは大変な事でしたが、とても良い勉強をさせていただきました。

今年の新年賀詞交歓会で埼玉労働局長感謝状を頂いたのですが、皆様のご協力のもとに頂いた感謝状だということを忘れず、これからも更に気合を入れて頑張って先へ進もうと考えています。所沢支部は、支部長の下まとまりが良く、何事にもチームプレーで活躍することが多く、特に厚生事業では他支部に抜きんでて良い成績を残しています。これからも更に成長することを願っております。

## 支部役員、お疲れさまでした！

総務委員長 根津 由美子

開業して10年目ですが、そのほとんどを支部役員として過ごしてきました。財務委員長から始まり、厚生委員長を経て、そして総務委員長として最後の役員を終えることになります。本当に自分に対して「お疲れさまでした！」と言ってあげたいと思います。

財務&厚生委員長としては、自分も楽しみながら任期を終えることができましたが、総務委員長は年中無休状態で楽しむというより、支部会員や執行部に迷惑をかけないよう滞りなく業務遂行していかなければという使命感だけでやってきました。せっかちで早合点のためミスも多い私が何とかやってこられたのは、正副支部長をはじめ役員の方々や支部会員からの温かな励ましのお言葉やサポートがあったからだと思います。大変だった分、総務ではいろいろ勉強させていただき、その経験が自分の財産になりました。在任中は、支部会への参加会員を増やしたく研修委員会とタイアップした企画を行いました。また、支部会の中にミニ情報コーナーを設け、支部会員からいろいろな情報提供をしていただくということも行いました。しかし、会員の出席率は相変わらず横ばい状態でした。次の執行部へ課題を残すことになるのが気にかかるところですが、新役員への期待も大きいので解決していただけることと思います。

皆様のご意見が支部に反映されるよう総務委員会が窓口になりますので、支部に対して思っていることや工夫すべき点などご意見やアイデア等のご提案を期待しております。ますます支部を活性化させ、風通しの良い支部にしていきましょう。そのためにも、支部会員のご協力・ご支援が益々必要となります。

“所沢支部は、会員による会員のための支部です！”

役員の皆様、お疲れさまでした。そして、次の執行部にバトンタッチしたいと思います。



## 財務委員長としての活動報告 と感想 財務委員長 平塚 綾子

はじめて委員長を仰せつかり、あつという間に2年が経ちました。この間、役員の皆様にご指導いただき、支えられながら財務委員としての業務をさせていただきました。財務委員会はいわば縁の下の力持ち。総会と新年賀詞交歓会で皆様からにこやかに参加費をいただくほかは、支部全体と各委員会の活動における収支をまとめ、会員の皆様にご報告するのが主な役割です。日常の作業は入金管理、経費の出金・振込、会計ソフトへの入力といふいわゆる経理業務です。毎年10月に中間監査があり、2月頃から当年度決算と次年度予算の策定、監査を経て総会での報告と続きます。総会での報告を終え、承認されますと心からホッとなります。総会で報告される決算案・予算案は、毎年あまり変わり映えがないように見えるかもしれません、一つ一つの数字の裏には、実に多くの数字の積み重ねがあります。予算案は、各委員長が事業計画に基づき経費を積み上げて作成してくださっています。最近は、埼玉県会との関係で税務面の処理が増えてきました。平成28年から、役員手当や講師謝金支払時の源泉徴収・納付及び県会への報告が業務として加わりました。

財務を担当して心がけていたのは、「わかりやすい収支状況の報告」と「財務としての作業ができる限り簡素化すること」です。「簡素化」はともすると緻密さを欠くようと思われますが、税務や経理の専門家ではない会員の中で財務委員会の任を引き継ぎ、適切に処理をしていくにはどうすればよいかと考えてきました。2年間で十分できたとは到底思えませんが、次の方に良い形でバトンを渡せれば幸いです。支部長はじめ各委員長のご指導・ご協力、会員の皆様のご支援に心より感謝いたします。ありがとうございました。



## あつと言う間の2年間

電子化推進委員長 印牧 政彦

前任者が完成されたホームページを引き継ぎ2年が経ちました。

一般的にホームページのメンテナンスや記事のアップは専門業者が行うことが常識でしたが、新しい支部ホームページは自ら記事アップやメンテナンスが可能という画期的なものでした。

しかしそこが少々曲者で、機嫌良く動いているうちは良いのですが、バージョンアップなどがきっかけで突如として止まったり、変なコメント（いわゆるスパム）が山のように書き込まれたり手を焼くこともしばしば。最近ようやく手なずけることができたと思えば2年が経っていました。この間、広報委員会の皆さんには大変ご迷惑をおかけしましたが気長にお付き合いいただき感謝しています。

電子化推進委員会としてもう一つ、電子申請の推進と普及という重要な役割があります。当初は自分自身が電子申請初心者ということもあり、研修すらままならずご迷惑をお掛けしました。埼玉会の電子化対策委員を兼務していることもあります、最新の電子申請の情報を少しでも皆さんにフィードバックできればと考えて来ましたが、やはり、百聞は一見にしかず、とにかく先ずはトライしてみることだと思います。これからも電子申請により業務効率をアップさせ、社会保険労務士としての価値の向上をはかっていただきたいと思います。

2年間の活動は決して満足できるものではありませんでしたが、支部の皆さんに支えられて自分自身もステップアップがはかれました。感謝申し上げます。

### 平成28年度の理事会

- 第1回 4月 7日(木)、第2回 6月16日(木)
- 第3回 8月18日(木)、第4回 10月20日(木)
- 第5回 12月15日(木)、第6回 2月16日(木)
- 拡大理事会 3月10日(金)

## 「いい研修だったね」の言葉に励されました

研修委員長 長沢 有紀

2年間、研修委員会主催の研修へご参加いただき、まことにありがとうございました。至らなかつた点も多かつたと思いますが、もう少しで無事任期を全うできます。

経験や年数、必要な知識も同じ方がいない中、「どのような研修をすれば満足してもらえるか」ということに、いつも頭を悩ませていました。

その中で、今年度新たな試みとして行ったのは「実務スキルアップ研修」でした。先輩会員の中から講師をお願いし、裏話や小ネタを拝聴でき、また会員の交流も深まりました。大変ではありましたが、実施してよかったですとしみじみ感じています。

研修の企画、先生への交渉、資料の印刷が実は一番首を絞めていたのですが（笑）、「いい研修だったね」「ありがとうございます」と言っていただけることが、一番モチベーションに繋がっていました。講義に耳を傾ける皆様の姿を見て、「私も頑張らなければ」と思いましたし、純粋にうれしかったです。

支部活動に参加することは、時間的にも心理的にもハードルが高いこともあります。でも、参加しないとどんどん参加にくくなってしまいます。「この研修、ちょっと聞いてみたいな」と思ったものもあるはずです。

そのような時だけでもいいと思いますし、ピンときた時は、ぜひ研修に顔を出していただければうれしく思います。



また、そんな魅力的な研修ができるないかと、努力し続けた2年間でもありました。何年もお目にかかるとなかった会員が、参加してくださった時も感動しました。社労士会の高い会費（笑）の、一番モトをとれるのが研修会だと思っていますので、ぜひご自分のために、仲間と切磋琢磨するためにも、今後も研修にいらして下さい。

暖かく見守り支え続けてくださった高村支部長、研修担当の榎戸副支部長をはじめとする理事の皆様、研修副委員長である南会員、綱川会員、梅田会員、そして盛り上げてくださった会員の皆様、私ひとりでは何もできませんでした。心から感謝をいたします。

## 勤務等委員長を務めて

勤務等委員長 寺田 喜信

私は、2年間勤務等委員会を担当しました。振り返りますお願いしたかった事は、パソコンを活用し、常にメールアクセス可能な環境においてもらいたかったということです。所沢支部勤務等会員の約25%が、メールアクセス環境なく、連絡手段が手紙、ファックスとなっております。時代の先端の知識を習得する社労士として残念な気持ちです。相手との通信手段として、飛脚、郵便、ファックス、電子メール等高速化が図られ、我々の社会は大変便利になってきました。所沢支部勤務等会員も全員、メールアクセス環境を整備し情報を共有できればと思います。

今後の社労士開業を見据えて、新しい情報を他者より早く入手、分析、行動することにより、今迄とは違った観点で新しい営業展開ができるのではないかと思案しております。

県会、支部ともに会員に対する研修も充実しております。研修の中には、人数制限をしている研修もあるようです。早めの申込が必要な場合は、県会のホームページアクセスのためのメール環境整備が必要です。繰返し、勤務等社労士会員に申し訳ありませんが、まだ整備されていない会員は、早急に対応をお願いします。今後も100%のメールアクセス環境を目指し活動し、達成の暁には更なる情報共有も図れると思います。

## 労働行政協力委員会の活動 を振り返り

労働行政協力委員長 池田 正幸

労働行政協力委員長の池田です。労働行政協力委員の業務は年度更新集合受付協力、未申告事業所巡回指導、社会保険労務士試験実施協力が主だった所となります。前期やらせて頂いていた社保等委員長の任期が終わり、労働行政協力委員ならまだ委員長できる余裕あるかな。そんな軽い気持ちで委員長を引き受けてしましましたがとんでもなかつたです。

やはり労働委員の業務で一番大変だったのは皆さんご存知の未申告事業所巡回指導の協力者集めです。そう、委員長から4月に送られてくるあの封筒です。毎年50名集めるのは正直厳しかったです。実際毎年50名達成が監督署への提出期限3日前とか綱渡りでなんとかやってきました。それでも毎年人数を欠かす事無くやって来られたのも会員の皆さんのご協力のおかげです。先輩方にはラストうん名まで来たあたりから無理にお願いしたりもしましたが快く引き受けいただき大変感謝しています。代々続いてきたこの協力も来年度からは無くなり、それに代わる業務へと形が変わる予定です。...と言っても会員の皆さんのご協力無くして労働行政協力委員会は成り立ちませんので、引き続き支部会員の皆さまのご支援ご協力を頂ければと思います。

## 在任中2年間を振り返って

社保等協力委員長 西澤 郁徳

当委員会は、所沢年金事務所内のお客様相談室での受託業務の担当者の決定や日程の割振り等をしています。支部会員の皆様には、日頃から当委員会の業務にご理解とご協力を賜り、2年間、無事に務めることができました。

また、特に、実際に相談員としてご協力いただきました会員の皆様には、小職からの依頼事項等にもご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この2年間を振り返ってみると、マイナンバー取扱開始等、取り巻く環境の移り変わりにより、取扱業務への変更点等が多くなってまいりました。相談員の先生方には大変なご負担をおかけしたのではないかと思っています。

また、さらに、昨年7月からは所沢年金事務所内の協会けんぽ出張窓口での業務も受託開始し、社保等協力委員会の所掌も増えることとなりました。

特に最近は、年金事務所からの事務の手順に関する細かな要望が増えています。また、十年年金等のお客様の増加見込もあり、受託業務の要望に関しても増加の傾向にあります。

相談員の先生方にはご負担が増えているとは思いますが、これらの要望は、より一層、わたくしたち社会保険労務士への期待が掛けられているのではないかと感じています。

来年度は、老齢年金の裁定請求に関して相談者が増加するものと予想されます。わたくしたち社会保険労務士にもお客様からの依頼が増えること思います。

裁定請求等で所沢年金事務所へ来所された際には、相談員の先生方が支部活動として協力し携わっておりますこと、また今後も、社保等協力委員会にも従前同様、ご理解とご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 業務受託委員長としての6年間

業務受託委員長 望月 正彦

業務受託委員長としての6年間が終わろうとしています。色々経験させていただきましたが、支部会員の皆様のご協力のおかげをもちまして職務を全うできたことに感謝しております。振り返りますと開業してから9年目で業務受託委員長を担当させていただいたことになりますが、手探りながらなんとか続けられたのは引き継ぎが正確に行われたことはもちろんのこと、支部会に参加して業務受託委員会のことを知ることができたこと、又、先輩諸氏の功績のレールに乗ることで続けられたものと考えております。社労士業を続けていくうえで先輩諸氏は競争相手でも敵でもなく心優しい先生のようなものです。

受験産業では社労士になれば仕事が天から降ってくるかのようなキャッチコピーで生徒を集めているやに聞きおよんでおります。それを鵜呑みにしている新規開業社労士が散見され、以前には業務受託委員会がそのターゲットとなり仕事を回さないと言われ不満をぶつけられたこともあります。相談業務はお金を稼ぐ場ではありません。但し、社労士として仕事をしていくうえで勉強できる場ではあります。相談業務で一番大事なことは、分からぬ若しくは経験したことがない相談事例に当たったときどうするかを覚えることだと思います。い うなればどう逃げるかが重要だと考えています。一部の先生を除いて相談に完璧に答えることは難しいことです。逃げを考えるときでも日常の業務で解らないことが出た場合でも同じですが、そのときどうするかがその人の真価を問われるときです。簡単にネット検索を考える人もいると思いますが、相談者はネット情報を知ったうえで相談しているケースが多いと考えた方が正しいと考えます。ではどうするか。私の場合は支部会等の集まりに参加し自分を知ってもらうと同時に先輩諸氏の得意な分野を知りわからないことが出た場合どの先輩に相談したらいいかをリサーチしました。その意味で支部会は重要な行事です。私のケースがすべてではありませんが、先輩とのコミュニケーションが大事であることは変わりません。

委員長は変わりますが、業務受託委員会へのご協力を今後ともお願いするとともに支部行事への参加及び他の委員会へのご協力をお願いして私の業務受託委員長を退任するお礼の言葉としたいと思います。実際の退任は次の総会時となりますがこの場をお借りすることをご理解ください。長い間ありがとうございました。

## 忙しくも充実した2年間

出前授業委員長 橘 浩一

出前授業委員会は、埼玉会の学校教育推進委員会と連携を図り、所沢支部管轄の公立学校の生徒に対して授業を行っています。

私たち社労士が伝えたいテーマは、①社会保障について、②働くことの意義、③働くときのルールやマナー、



狭山市立狭山台中学校にて 平成28年11月12日

④命の大切さ（働くことで命をつなぐ）の4つです。このテーマに加え、学校と事前に打合せを行い学校側が求める内容を反映してその都度授業進行案を考える=1回ごとに手作りの授業となります。

実施スタイルは、学校からのリクエストに応じてクラス単位、学年集会形式となります。クラス単位の場合は講師もクラス数に応じた人数をお願いすることになるのですが、平成28年度は3校からの申込みがありました。これが11月の第2週に集中し、講師の人数も13人必要となったことで少々慌ててしましましたが、会員の方の協力により無事終了することができました。もちろん生徒さんたちからも好評でした。

出前授業の対象は中学生や高校生ですから、当然、法律用語などは使えません。しかし、普段の業務でもクライアントに対して専門用語をなるべくわかりやすい言葉に置き換えることが重要だと考えています。そういう点から、中学生にも伝わる話し方、分かりやすい話し方をすれば、きっと、クライアントにも上手く伝わる（理解してもらえる）のではないか。出前授業は社会貢献として行っている事業ですが、講師を務めることで自然と分かりやすい説明を心がけるようになり、専門家としての話し方にも磨きがかけられると考えています。

今期、私は、埼玉会の学校教育推進委員会と支部の出前授業委員会の委員長を兼務しました。埼玉会の委員長は県内全域が対象となりましたので忙しく動き回ったのですが、支部の委員会については、副委員長をはじめとして多くの会員の方に助けられて無事に過ごすことができましたことは、感謝しかありません。確かに忙しかったのですが充実した2年間でした。

## 厚生委員長 2年間の記録

厚生委員長 豊泉 良一

厚生委員長として取り組んだ2年間の記録を写真とコメントで振り返りました。



平成27年6月6日(土)

日帰り研修旅行「スカイツリーと屋形船の旅」  
29名(女性11名、男性18名)参加。所沢を出発したバスは一路浅草方面へ。車中では小泉昌子先生による研修会。スカイツリーに到着。素晴らしい眺望、ガラス床に足が竦んだ。

次が大人の時間。豪華な「屋形船」、美味しい料理、レンボーブリッジの夕日を眺めながらの旨~い酒。



平成27年9月5日(土)

三支部親睦ソフトボール大会  
17名参加。川越、あさかに勝利!



ナイスバッティング! 大園誠二選手

平成27年10月3日(土)埼玉会支部対抗ソフトボール大会

23名参加。 所沢支部優勝!!

決勝は強豪川口にあっさり勝利したが、その前に熱い戦いがあった。脅威の大逆転 準決勝。いけいけの春日部に圧倒され敗色濃厚。4回裏、審判の「残り1分5回が最終回」のコールに救われるも、5回表に2点入れられ点差は5点。5回裏、松丸・山本ヒットしたが2、3番が凡退。2アウト1・2塁で大園(誠)起死回生の3ランホームラン。金子・梅田も必死でつなぎ、大園(一)さよならホームランで大逆転。

【準決勝得点】

回	1	2	3	4	5	計
春日部	4	3	0	0	2	9
所沢	2	0	2	0	6	10



強力応援団 皆さんのおかげです!

### 平成27年度 その他の厚生行事

平成27年10月7日(火) 三支部親睦ゴルフ大会

平成27年11月18日(水) 埼玉会支部対抗ゴルフ大会「4連覇ならず惜しくも団体準優勝。」

平成27年12月5日(土) 支部ボウリング大会・忘年会

平成28年1月30日(土) 三支部親睦ボウリング大会「所沢支部が上位独占!」

平成28年2月20日(土) 埼玉会支部対抗ボウリング大会「惜しくも団体準優勝。優勝の川口支部と7ピン差」

平成 28 年 5 月 21 日(土)、22 日(日)

一泊研修旅行「エメラルドグリーンの硫黄泉ゆったりの旅  
(新潟月岡温泉) 23 名(女性 7 名、男性 16 名) 参加。

1 日目は中村亨先生による研修、清酒久保田の朝日酒造、木  
テル華鳳へ。食事と温泉を堪能して、翌日は新発田城を散策、  
新潟ふるさと村でお買い物。



平成 28 年 10 月 7 日(土) 三支部親睦ゴルフ大会

平成 28 年 10 月 25 日(火)

埼玉会支部対抗ゴルフ大会 団体準優勝！

個人 9 位 南栄一選手



#### 平成 28 年度 その他の厚生行事

平成 28 年 9 月 10 日(土) 三支部親睦ソフトボール大会

平成 28 年 10 月 8 日(土) 埼玉会支部対抗ソフトボール大会 「1 回戦浦和に勝利したが雨で大会中止に。」

平成 28 年 12 月 3 日(土) 支部ボウリング大会・忘年会

平成 29 年 1 月 28 日(土) 三支部親睦ボウリング大会

平成 28 年 2 月 18 日(土) 埼玉会支部対抗ボウリング大会 「昨年に続き団体準優勝」

ソフトボール	大会 4 回	練習会 3 回	延べ 115 名
ボウリング	大会 6 回	練習会 21 回	延べ 322 名
ゴルフ	大会 4 回	練習会 6 回	延べ 70 名
研修旅行	2 回		延べ 52 名
忘年会	2 回		延べ 71 名

厚生行事にこれほど多くの方

(2 年間 630 名) がご参加くださいました。皆さまのご参加がやる気と意欲を掻き立ててくれます。2 年間楽しくやらせていただきました。ありがとうございました。

## 所沢支部の活発な活動を 楽しく発信しました！

広報委員長 串崎 瑞穂

平成27年4月から広報委員長として約2年間務めさせていただきました。広報委員会の業務は大きく分けて二つあります。一つ目は所沢支部の行事や活動を支部会員にお知らせすること。二つ目は社会保険労務士制度を一般の皆さんに知ってもらい、社会保険労務士が身近で役に立つ存在だということへの理解を深めていただけるように情報発信することです。

支部会員への情報提供の面では、拝命と相前後した時期に前任の電子化委員長が支部ホームページをリニューアルしてくださり、これが大きな力になりました。何しろ自分ではブログもやらずホームページも作成していない私です。支部ホームページの更新なんてとても無理だと悩んでいましたが、新しいホームページはWordの編集と同じような感覚でできる優れものでした。お陰様で私でも何とか続けてくることができましたが、技術的な面では前任・現任の電子化委員長に並々ならぬお世話をおかげしました。

所沢支部では今期も大変活発な活動が行われてきて、しかも絵になる行事が多かったので「支部の皆さんにこの情報を早くお知らせしたい！」とホームページの更新にも自ずと力が入りました。

皆様、所沢支部ホームページはご覧いただいているでしょうか？研修会や厚生行事などの活動報告は、臨場感あふれる記事と写真満載でお届けできるよう努め、また支部スケジュール、役員一覧、支部規程なども見られるように整備してまいりました。

毎回研修会が終わるや否や長沢研修委員長から研修会の写真がメールで届き、間髪入れず南、梅田、綱川各副委員長から研修内容・感想の記事が寄せられます。広報委員もモタモタしてはいられません。熱気の冷めないうちにホカホカの記事を皆さんにお届けしようと、スピーディなホームページへのアップに努めました。厚生行事も活発に行われたので、支部旅行、スポーツ大会等の楽しい写真が沢山掲載でき、皆様にも楽しんでいただけたことと思います。特に平成27年度埼玉会支部対抗ソフトボール大会では、対春日部支部戦で、まるでドラマかと思うような奇跡の大逆転劇の場に立ち会え、感動の優勝の記事を掲載できたのが強く印象に残っています。

社労士制度についての情報発信では「社労士制度推進月間」の一環として所沢市民フェスティバルで「労働・年金何でも相談コーナー」を行いました。

平成27年度はイメージキャラクターのしゃろたまが所沢に初登場。平成28年度は社労士や労働・社会保険に関するクイズコーナーを設け、幅広い市民の皆さんにお楽しみいただきながら社労士制度をアピールすることができました。

活発な所沢支部の活動は支部ホームページで隨時お知らせしています。皆様、ぜひご覧になってください！

### 平成27・28年度 所沢市民フェスティバル 労働・年金何でも相談コーナー



平成27年10月24日、25日  
1日目は所沢にしゃろたまが初登場！



平成28年10月29日、30日  
お揃いのブルーの法被を着て  
市民の皆さんとの相談に答えます！



# 新入会員紹介

(平成28年2月～平成29年1月)

- ① 氏名（敬称略）
- ② 支部入会年月日
- ③ 趣味、特技
- ④ 社労士としての夢、目標



- ① 久保 富雄（クワバラ トミオ）
- ② 平成28年9月15日 越谷支部から転入（開業会員）
- ③ 趣味は特にありませんが、健康年齢維持のための軽運動をしています。
- ④ あと一年少しで開業30年を迎えます。  
昨年、先輩のお世話で顧問先事業所の大半の受託を引き受けて頂き、事務組合事業も廃止を済ませ、弊社の労務（社保業務を含む）に専念しております。  
体力・気力を要しますので、地域活動とWaseda 2000（所沢市総合型スポーツクラブ）の「シルバーフィットネス」の会員として少々の汗を流しています。



- ① 荘司 朗（ソウジ アキラ）
- ② 平成29年1月1日 入会（勤務等会員）
- ③ 前職がKONAMIというゲーム会社でゲームを作っていましたので、特技はゲーム作りと作曲、趣味はアウトドアや料理です。
- ④ まずは、先代の仕事を引継ぎ、社労士としての品位を保持し、法令実務に精通して、誠実に業務を行いたいと思っており、ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ致します。



- ① 鍛冶 沙織（カジ サオリ）
- ② 平成29年1月15日 入会（開業会員）
- ③ 趣味 アルペンスキー、キャンピングカーでの車旅  
特技 高校時代は、チアリーディング部でした。
- ④ • 主人の母を5年間介護した経験を活かし、介護事業所の働きやすさを改善し、介護事業所の発展に寄与したい。  
• 国家資格キャリアコンサルタントを取得中の為、取得後はキャリアドック制度における業務も行いたいです。  
• 現在申請済認証待ちのSRPⅡ、ROBINS等、基盤の強化を攻めの経営と同時進行で大切にしていきたいです。

平成28年2月から平成29年1月までの入会・転入会員（敬称略）

前頁の新入会員以外にも以下の会員が所沢支部に入会・転入しました。

長谷川 政美 平成28年4月1日 入会（勤務等会員）

小嶋 万里 平成28年4月1日 入会（開業会員）

長嶋 貞子 平成28年4月1日 入会（勤務等会員）

大平 茂樹 平成28年8月1日 東京会より転入（開業会員）

狩集 律子 平成28年10月1日 東京会より転入（開業会員）

所沢支部・埼玉会 今後のスケジュール

- 3月16日（木） 支部会、3月研修会  
実務スキルアップ研修「労務管理に関する手続き」講師中村亨会員
- 3月21日（火） 埼玉会 SRPⅡ取得支援セミナー
- 3月26日（日） 埼玉会 自主研究発表会
- 3月28日（火） 埼玉会 ROBINS研修会
- 4月27日（木） 所沢支部平成29年度通常総会  
会場：所沢 ベルヴィ ザ・グラン

\* \* \* 編集後記 \* \* \* \* \*

本号は所沢支部の現執行部体制での2年間の活動を総括する内容となっております。振り返ってみると、この2年間には労働・社会保険を取り巻く状況にも様々な変化がありました。被用者年金一元化、マイナンバー導入、短時間労働者への社会保険適用拡大、年金受給資格期間10年に短縮等々、法律や制度の改正も相次いで実施されて

きました。所沢支部でも法改正に対応した研修を随時実施したほか、支部会や厚生行事等に活発に取り組みました。その成果の現れでしょうか。本号も原稿が充実し、当初予定のページ数をいつの間にかオーバーしてしまいました。内容ぎっしりの号をお届けいたします。

(所沢支部 広報委員会)